橋梁諸元と総合検査結果								
橋梁名	菖蒲橋		路線名	西当北4線		管轄	北海道	
所在地	自	幕別町忠類西当	距離標	自	km		幕別町	
	至			至	km			

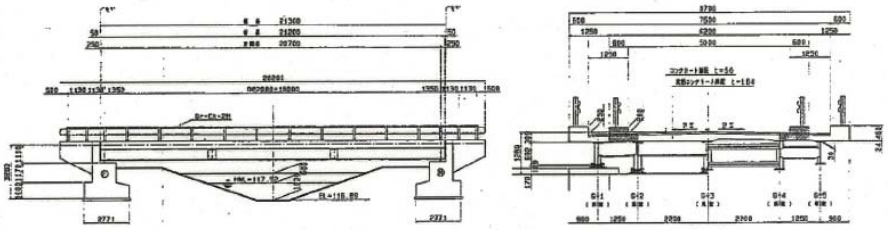
供用開始日	1988年	活荷重・等級		適用示方書	
橋長	21.3 m	総径間数	1 径間		
上部構造形式	鋼溶接橋　H形鋼（合成）	下部構造形式	逆T式橋台	基礎形式	

交通条件	調査年		大型車混入率	
	交通量	（昼間12時間）	荷重制限	

幅員			左側			中央帯	右側		
	全幅員	8.7 m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線		地覆幅
	有効幅員	7.5 m	0.6 m	m	3.75 m	m	3.75 m	m	0.6 m

海岸からの距離	m	緊急輸送路の指定	無	優先確保ルートの指定	
路下条件	河川・開水路・湖沼				

全体図



径間別一般図

橋梁諸元等データ

県名	北海道	地方公共団体名	幕別町	事務所名	

橋梁管理番号	01643101600	橋梁番号	0160		
橋梁名称	菖蒲橋			カナ	ｱﾔﾒﾊｼ
路線番号	1457	路線名	西当北4線	カナ	ﾆｼﾄｳｷﾀ4ｾﾝ
架設年月	1988 年	月			
道路種別	市町村道 2級	現旧区分			

橋梁種別	橋	分割番号	0	分割区分	上下線一体
径間数	1	橋長	21.3 m		
全幅員	8.7 m	有効幅員	7.5 m		

左側	地覆幅	0.6 m	歩道	m	車道	3.75 m	中央帯	m
右側	地覆幅	0.6 m	歩道	m	車道	3.75 m		

所在地	幕別町忠類西当			距離標	km
緯度	42° 32′ 58″	経度	143° 14′ 46″	維持管理区分	B

塩害地域	無	海岸からの距離	m	塩害地域区分	

交通量12時間	台	大型車交通量24時間	台	センサス年度	年
架橋条件	河川・開水路・湖沼			緊急輸送路の指定	無

管理水準	2種	道路規格	
交差物名称			
除雪区分		橋面積m2	185.3 ㎡
適用示方書		設計活荷重	

迂回路	有

路線重要度	非標準化	橋梁重要度	A種
第三者被害	河川	活荷重対応	未対応
環境対策	環境対策済み橋梁、区域外橋梁	復旧難易度	容易

アルカリ骨材反応	

上部工諸元

2017/3/17

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋

構造体番号	完成年	材料区分	桁形式	桁本数	桁高（m）	主桁フランジ幅（m）	構造形式	床版材料	床版厚（cm）	床版防水	床版種類使用形式	プライマー下塗り塗料	中塗り塗料	上塗り塗料	起点側伸縮装置種類	終点側伸縮装置種類	主桁塗装面積（㎡）	主桁塗装年最新
1	1988	鋼溶接橋	単純桁	5			鋼溶接橋　H形鋼（合成）	コンクリート系			上乗せ型（プレキャスト主桁＋場所打床版）							

径間諸元

2017/3/17

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋

構造体番号	径間番号	支間長(m)	起点側躯体番号	終点側躯体番号	起点側支承種類	終点側支承種類
1	1	20.7	A1	A2		

下部工諸元

2017/3/17

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋

躯体番号	完成年	材料区分	下部構造高(m)	下部構造形式	基礎形式	プライマー下塗り塗料	中塗り塗料	上塗り塗料	下部工塗装面積m2	下部工塗装年　最新
A1	1988	コンクリート		逆T式橋台						
A2	1988	コンクリート		逆T式橋台						

補修履歴

2017/3/17

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋

部材種別	補修・補強 工法名称	構造体 番号	躯体 番号	補修完了 年月日	改良内容	耐震補修 適用示方書	補修補強 面積	工事費用 百万単位	補修改良目的	備考

塗装履歴

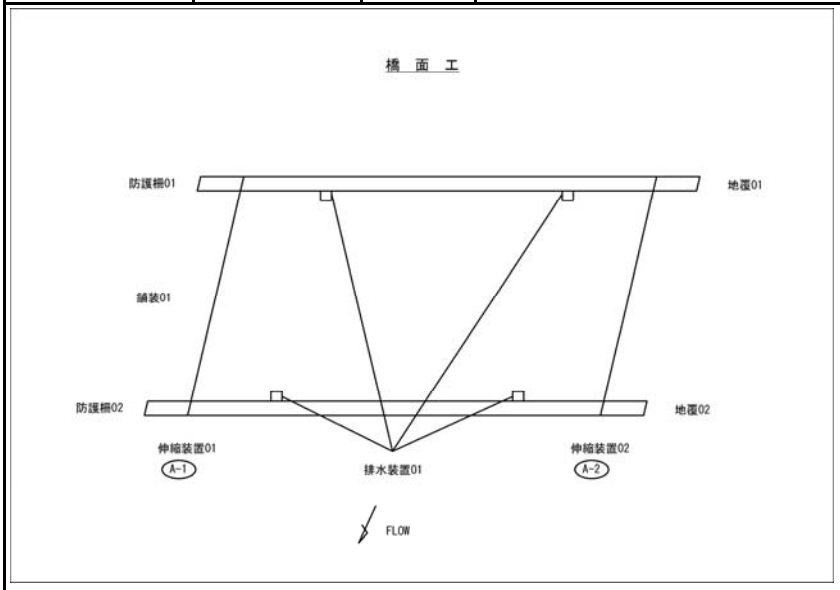
2017/3/17

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋

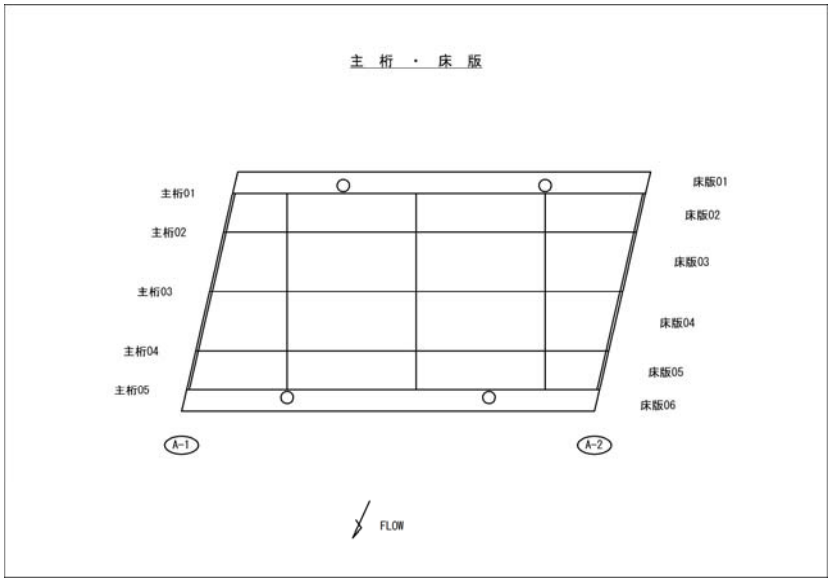
上下部工区分	構造体番号	躯体番号	対象部材	塗装年月日	塗装費用百万単位	プライマー下塗り塗料	中塗り塗料	上塗り塗料	塗装面積㎡	備考

部材番号図

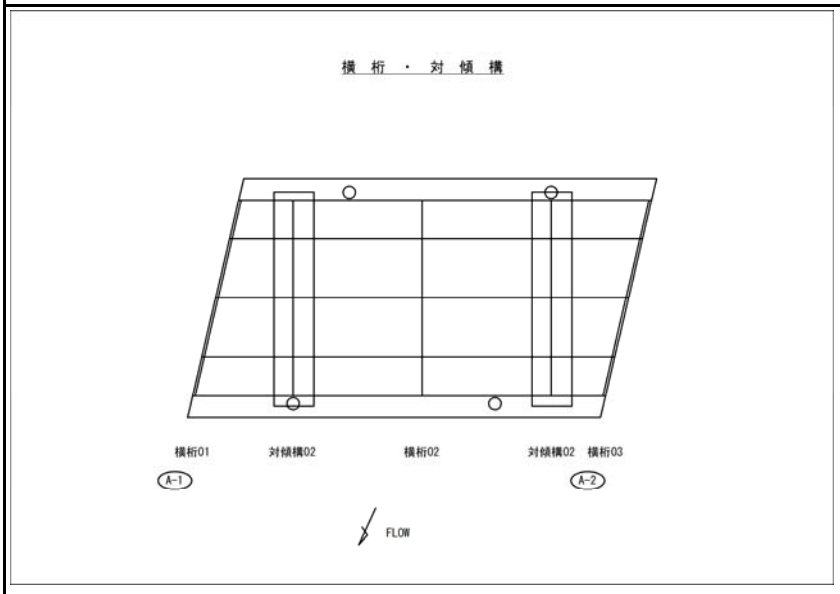
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線



写真番号	1
径間番号	1



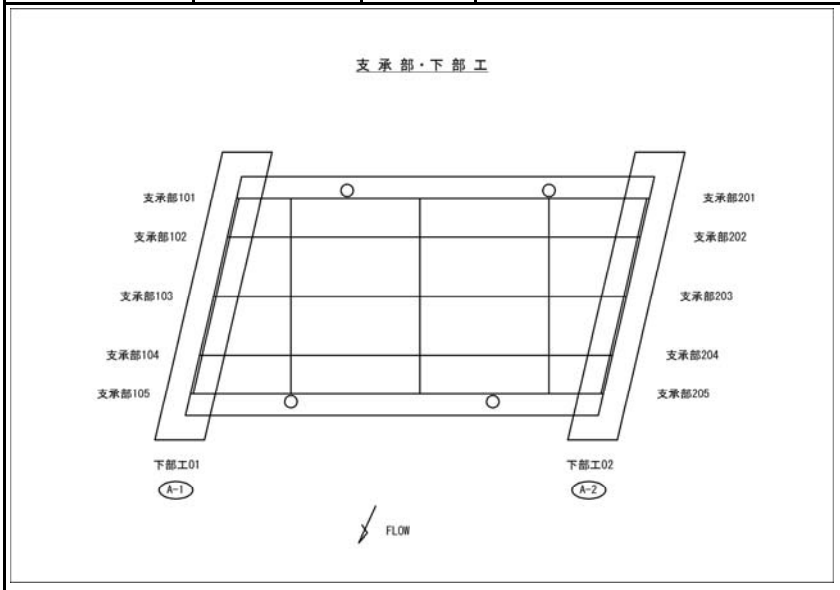
写真番号	2
径間番号	1



写真番号	3
径間番号	1

2017/3/17

部材番号図					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線



写真番号	4
径間番号	1

全景					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

視点	起点全景
撮影日	2017/2/9

視点	起点左橋名板
撮影日	2017/2/9

視点	起点右橋名板
撮影日	2017/2/9

全景

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

視点	側面上流
撮影日	2017/2/9

視点	側面下流
撮影日	2017/2/9

視点	終点全景
撮影日	2017/2/9

2017/3/17

全景					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

視点	終点左橋名板
撮影日	2017/2/9

視点	終点右橋名板
撮影日	2017/2/9

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

撮影ポイント	左側全景
写真番号	1
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
左側全景	

撮影ポイント	右側全景
写真番号	2
径間番号	1
撮影日	2017/02/09
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
右側全景	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	3
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
上部工全景	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	4
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	床版
部材番号	04
損傷発生位置	
関連損傷図名	
上部工-起点へ向けて	
メ モ	
鉄筋露出 d 300×1600	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	5
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	床版
部材番号	06
損傷発生位置	
関連損傷図名	
上部工-起点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰 b L=500	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	6
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	床版
部材番号	06
損傷発生位置	
関連損傷図名	
上部工-起点へ向けて	
メ モ	
遊離石灰 b L=500	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

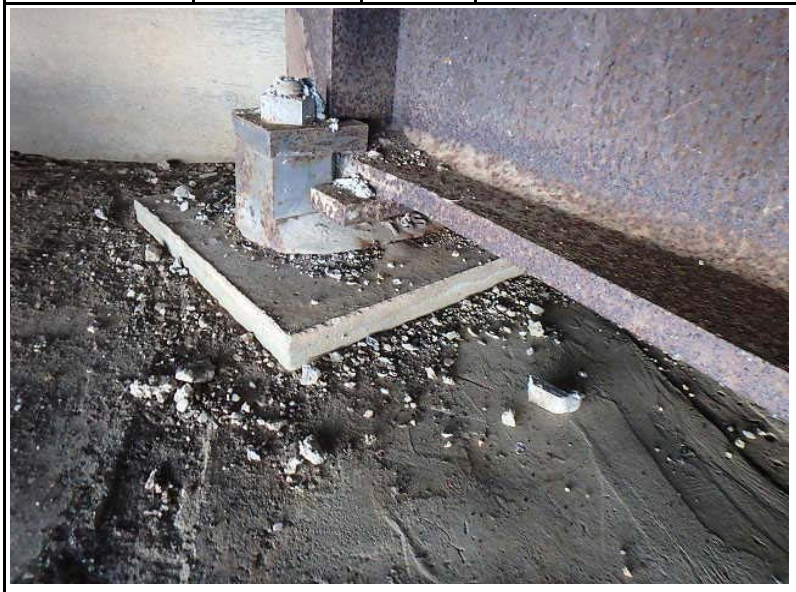
撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	7
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	101
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	8
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	102
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	9
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	103
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線



撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	10
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	104
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	11
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	105
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	12
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
上部工全景	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	13
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
上部工-終点へ向けて	
メ モ	
床版ひびわれ d w=0.1mm	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	14
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	床版
部材番号	03
損傷発生位置	
関連損傷図名	
上部工-終点へ向けて	
メ モ	
写真13近景	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	15
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	床版
部材番号	04
損傷発生位置	
関連損傷図名	
上部工-終点へ向けて	
メ モ	
鉄筋露出 c 200×200	

損傷写真台帳

橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	16
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	床版
部材番号	06
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

遊離石灰　b
L=450

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	17
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	201
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	18
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	202
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

損傷なし

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	19
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	203
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	20
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	204
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	21
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	支承部
部材番号	205
損傷発生位置	
関連損傷図名	
メ モ	
損傷なし	

損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	22
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

橋歴板

撮影ポイント	起点側斜め
写真番号	23
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

A1全景

撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	24
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	
部材番号	
損傷発生位置	

関連損傷図名

メ モ

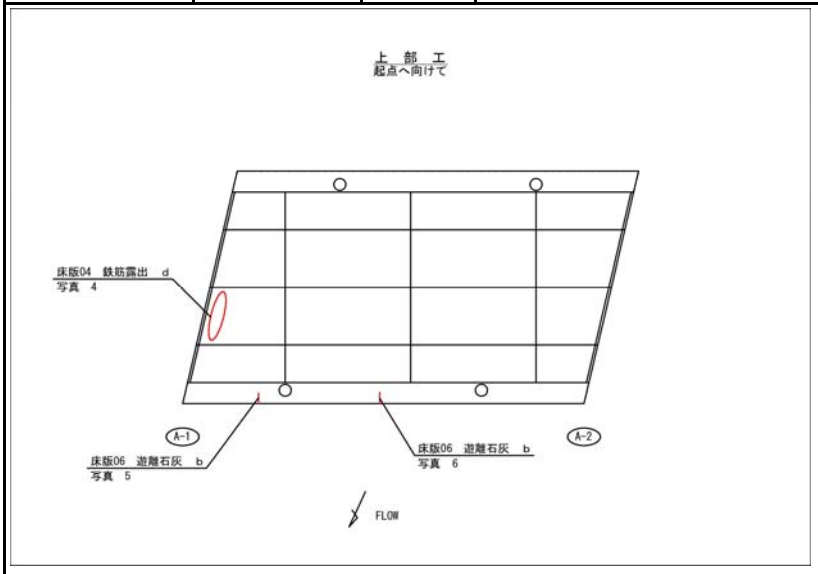
A2全景

2017/3/17

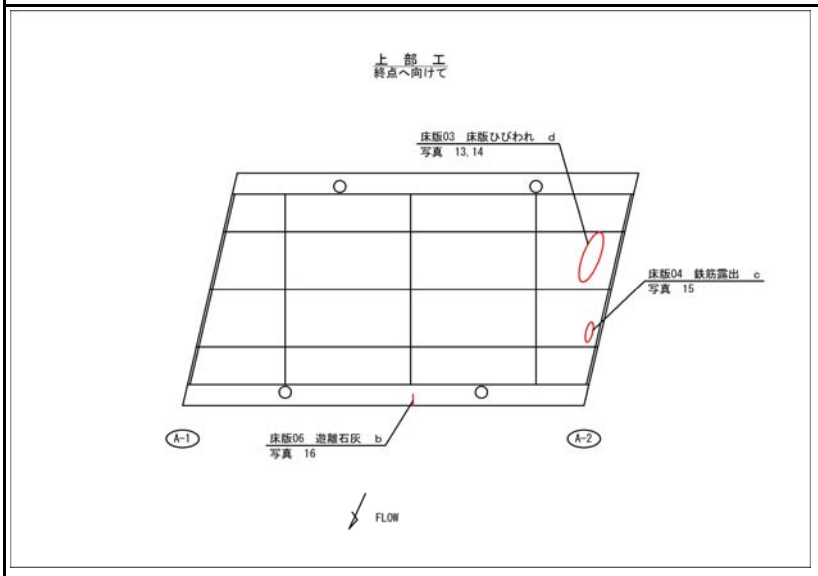
損傷写真台帳					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線

撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	25
径間番号	1
撮影日	2017/01/24
部材名称	下部工
部材番号	02
損傷発生位置	
関連損傷図名	
下部工-終点側斜め	
メ モ	
剥離　b 300×100	

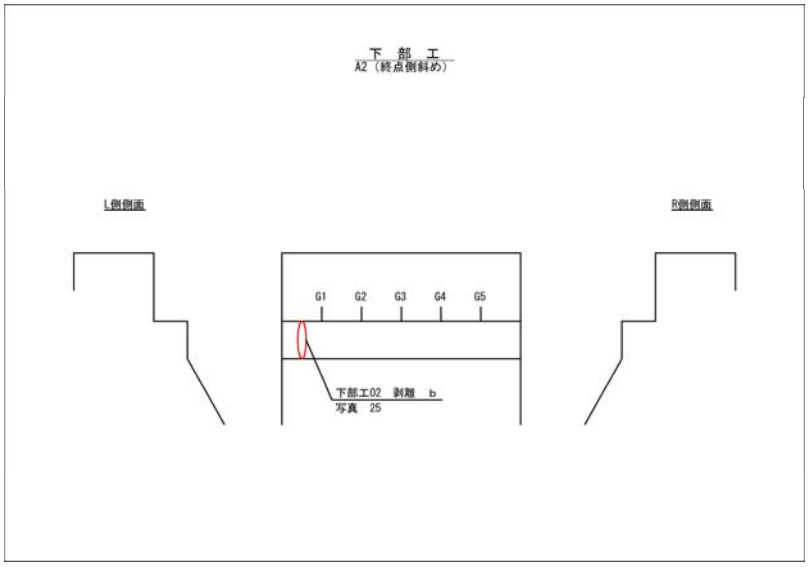
損傷図					
橋梁管理番号	01643101600	橋梁名	菖蒲橋	路線名	西当北4線



撮影ポイント	起点へ向けて
写真番号	1
径間番号	1
損傷図名	
上部工-起点へ向けて	
メモ	



撮影ポイント	終点へ向けて
写真番号	2
径間番号	1
損傷図名	
上部工-終点へ向けて	
メモ	



撮影ポイント	終点側斜め
写真番号	3
径間番号	1
損傷図名	
下部工-終点側斜め	
メモ	

橋梁管理番号		橋梁名											調査年度	上部工構造形式									
01643101600		菖蒲橋											2016	鋼溶接橋　H形鋼(合成)									
点検日		2017/1/24				点検会社名								北王コンサルタント㈱									
調査結果		径間番号	1			点検者								加藤　晋									
		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他				共通								備考
		①腐食	②亀裂	③ゆるみ・脱落	④破断	⑤防食機能の劣化	⑥ひびわれ	⑦うき・剥離・鉄筋露出	⑧漏水・遊離石灰	⑨床版ひびわれ	⑩遊間の異常	⑪路面の凹凸	⑫舗装の異常	⑬支承部の機能障害	⑭補修・補強材の損傷	⑮定着部の異常	⑯変色・劣化	⑰漏水・滞水	⑱変形・欠損	⑲土砂詰まり	⑳沈下・移動・傾斜	㉑洗堀	
主桁	01	a	a	a	a	a									a				a				
主桁	02	a	a	a	a	a									a				a				
主桁	03	a	a	a	a	a									a				a				
主桁	04	a	a	a	a	a									a				a				
主桁	05	a	a	a	a	a									a				a				
横桁	01	a	a	a	a	a									a				a				
横桁	02	a	a	a	a	a									a				a				
横桁	03	a	a	a	a	a									a				a				
対傾構	01	a	a	a	a	a									a				a				
横構	01	a	a	a	a	a									a				a				
床版	01							a	a	a					a	a	a	a	a				
床版	02							a	a	a					a	a	a	a	a				
床版	03							a	a	d					a	a	a	a	a				
床版	04							d	a	a					a	a	a	a	a				
床版	05							a	a	a					a	a	a	a	a				
床版	06							a	b	a					a	a	a	a	a				
下部工	01						a	a	a						a	a	a	a	a		a	a	
下部工	02						a	b	a						a	a	a	a	a		a	a	
支承部	101	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	102	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	103	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	104	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	105	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	201	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	202	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	203	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	204	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
支承部	205	a	a	a	a	a								a			a			a	a		
伸縮装置	01	a	a	a	a	a					a	a					a	a	a	a			
伸縮装置	02	a	a	a	a	a					a	a					a	a	a	a			
高欄・防護柵	01	a	a	a	a	a	a	a	a						a				a				
高欄・防護柵	02	a	a	a	a	a	a	a	a						a				a				
地覆	01	a	a	a	a	a	a	a	a						a		a		a				
地覆	02	a	a	a	a	a	a	a	a						a		a		a				
排水装置	01	a	a	a	a	a											a	a	a	a			
舗装	01											a	a					a					
その他																							